

高齢者の健康と長寿を祝う

～平成29年度東通村敬老会～



越善村長による挨拶

9月19日(火)、村体育館において、平成29年度東通村敬老会が行われ、対象となる村内1274名の75歳以上の方の中から400名が出席しました。

はじめに、越善靖夫村長が出席者の方々に対して、健康と長寿を祝う挨拶を述べた後、米寿夫婦(88歳を迎えられた夫婦)2組に下北地域県民局地域健康福祉部の岡本芳明部長から青森県知事表彰が贈られ、卒寿(90歳を迎えられた長寿者)9名と、傘寿夫婦(80歳を迎えられた夫婦)10組に、越善村長が東通村長表彰を贈りました。

続いて、東通村老人クラブ連合会の相内亀会長が乾杯を行い祝宴が始まると、出席者達は、



相内亀会長による乾杯

旧友と和気あいあいと会話を弾ませながら、食事を楽しんでいました。

アトラクションでは、こども園ひがしどおり4歳男児が手ぬぐいを持って踊る「河内(かわち)おとこ節」、4歳女児が吉幾三作曲の「北限海峡」を元気いっばいに踊り、その後、保健協力員の方々が、「おけさ恋歌」と「下北小唄」と見事な舞を披露し、会場からは大きな拍手が送られました。

最後のアトラクションとなる「おしまこ」では、多くの出席者が踊りに参加し、会場に大きな踊りの輪を作り、終始なごやかに敬老会は幕を閉じました。



長寿を祝して越善村長から表彰状の贈呈



こども園ひがしどおり4歳男児による「河内(かわち)おとこ節」



こども園ひがしどおり4歳女児による「北限海峡」



保健協力員による「おけさ恋歌」



保健協力員による「下北小唄」



参加者皆で踊る「おしまこ」